

Cardy 1.0 ガイド

（日本語版）

（株）ストーンシステム

2001/03/12

目次

1	はじめに	3
1.1	Cardy とは	3
2	Cardy インストールガイド	3
2.1	動作環境	3
2.2	インストール方法	3
2.3	アンインストール方法	3
3	Cardy 操作ガイド	4
3.1	プレイ画面	4
3.2	編集画面	6
3.3	設定画面	8
3.4	カテゴリ変更画面	9
3.5	検索画面	9
4	Cardy 0.8 beta からの変更点	10
4.1	解消した不具合	10
4.2	機能追加・変更点	10
4.3	機能制限	10
5	著作権について	10
6	お問い合わせ	11
7	備考	11
7.1	既存データの移行方法	11

1 はじめに

この度は、Cardy 1.0（日本語版）にご関心をいただきまして誠に有難うございます。

1.1 Cardy とは

学生の時、誰でも一度はお世話になる単語カードを Palm で実現するためのソフトウェア（Palmware）です。

2 Cardy インストールガイド

2.1 動作環境

Cardy 1.0（日本語版）は、以下の環境で動作確認しております。

- ・対応 OS：Palm OS 3.0 ～ 3.5（日本語 OS 含む）
- ・デスクトップアプリケーション：CardyDesktop 1.0

2.2 インストール方法

2.2.1 はじめに

既にデスクトップアプリケーション（CardyDesktop 1.0）をインストールされている方は、Cardy の HotSync 動作設定を “ 何もしない ” に設定した状態で、以下の該当する手順でインストールを行って下さい。

2.2.2 新規で利用する場合

Cardy10.prc を Palm のハンドヘルドにハンドヘルドに付属したソフト（Palm Desktop や “ インストール ツール ” など）を利用してインストールして下さい。

2.2.3 フリー版（Cardy 0.5 beta、0.8 beta）製品版（CardySE 1.0、2.0）が既にインストールされている場合

2.2.2 と同様にインストールして下さい。別アプリケーションになりますので、ハンドヘルドには、旧バージョンの Cardy とインストールした Cardy 1.0 が存在することになります。旧バージョンの Cardy のデータを移行する場合は、CardyDesktop より移行して下さい。（7 備考 7.1 をご参照下さい。）

2.2.4 Cardy 1.0 英語版が既にインストールされている場合

2.2.2 と同様にインストールして下さい。英語版上で既にデータを作成している場合は、そのデータ（カテゴリ名称も）が日本語版に反映され、GUI（画面イメージ）のみ日本語版に変更されます。（ただし、Palm OS が日本語対応のものでなければ、文字化けします。）

2.3 アンインストール方法

他のアプリケーションと同様です。ハンドヘルドのマニュアルをご参照下さい。

3 Cardy 操作ガイド

3.1 プレイ画面



3.1.1 概要

単語カードの画面です。編集画面等で入力したデータを単語カード形式に表示します。カード内容を編集したい場合は、「編集」ボタンより編集画面（3.2）が、プレイ画面の表示設定を変更したい場合は、「設定」ボタンより設定画面（3.3）が開きます。

3.1.2 個々の機能について

1) 「編集」ボタン

編集画面（3.2）を開きます。

2) 「設定」ボタン

設定画面（3.3）を開きます。

3) 「設定」ボタンの右にある「」「」ボタン

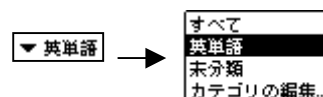
矢印の方向にカードをめくります。カードめくる方法はハンドヘルドのスクロールボタンやスクロールバーでも可能です。

4) スクロールバー

任意のカードにジャンプすることができます。スクロール中は、ページ番号をスクロールバーの下に表示します。

5) カテゴリポップアップトリガー



プレイ画面に表示したいカテゴリが選択できます。



6) 「開始」/「停止」ボタン

タイマーを開始または停止します。ボタンをタップすることで表示が反転（「開始」/「停止」）します。「開始」ボタンが表示されているときにタップすれば、タイマーが動作し、自動でカードがめくれはじめます。すべてのカードがめくり終わると停止します。

7) 「開始」/「停止」ボタンの左にある「」「」ボタン

タイマー動作時のカードのめくれる方向を決めます。ボタンをタップすることで表示が反転（「」「」）します。

8) カードの隅にあるチェックボックス

覚えたカードにチェックをつけたりして利用します。設定画面（3.3）の「表示するカード」の設定が「チェックなし」の場合にチェックをつければ、次にカードをめくった際にそのカードが非表示になります。

9) 「オプション」メニュー



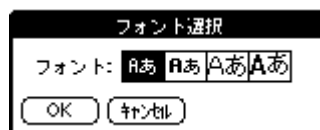
A) 「先頭ページ」

先頭ページを表示します。

B) 「フォント（表）」/「フォント（裏）」

フォント変更画面を表示します。「フォント（表）」を選択した場合は画面上方に表示されているカード、「フォント（裏）」を選択した場合は画面下方に表示されているカードのフォントサイズの変更が可能です。

大きいフォントの場合は 3 行表示、小さいフォントの場合は 4 行表示（約半角 100 文字分）。また、3 行表示の場合でも、ペンでカードの文字を動かすことで隠れている文字を表示できます。



C) 「Cardy について」

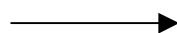
Cardy の簡単な情報画面を表示します。

10) ランダムモード時のプレイ画面の動作



スクロールバーの表示が消え、上カードに「ランダム」の文字が表示されます。「」ボタンをタップして行くことでカードの内容をランダムに表示します。また、「」ボタンで 1 ページだけカードを戻すことができます。

11) Q/A モード時のプレイ画面の動作



「設定」ボタンの右にある「」をタップ



最初のページは上のカードに質問、下のカードに「？」を表示します。この状態で「設定」ボタンの右にある「」をタップすると上のカードに質問、下のカードにその答えを表示します。以降、上記の繰り返しでカードを表示していきます。

12) ジョグダイヤル機能 (以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です)

- A) 時計回りに回されたとき
カードを上をめくります。
- B) 反時計回りに回されたとき
カードを下をめくります。
- C) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離れたとき
タイマーの開始、停止を行います。(「開始」/「停止」ボタンのタップと同様)
- D) ジョグダイヤルのボタンが押し込まれながら、時計回りに回されたとき
タイマー動作時のめくる方向を上を設定します。(「開始」/「停止」ボタンの隣にある「上」ボタンのタップと同様)
- E) ジョグダイヤルのボタンが押し込まれながら、反時計回りに回されたとき
タイマー動作時のめくる方向を下を設定します。(「開始」/「停止」ボタンの隣にある「下」ボタンのタップと同様)

3.2 編集画面



3.2.1 概要

カード内容を編集する画面です。行の内容は、左から順に行番号・表カードの内容・裏カードの内容・チェックとなっています。編集したデータを単語カード形式で見たい場合は、「プレイ」ボタンよりプレイ画面(3.1)が、プレイ画面の表示設定を変更したい場合は、「設定」ボタンより設定画面(3.3)が開きます。登録できるカードは、カテゴリに関係

なく全体で 99 件までで、表示できる文字数は、表裏共に半角で 40 文字までです。

3.2.2 個々の機能について

1) 「プレイ」ボタン

プレイ画面(3.1)を開きます。

2) 「設定」ボタン

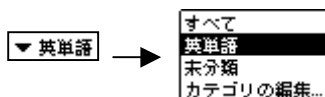
設定画面(3.3)を開きます。

3) 「新規」ボタン

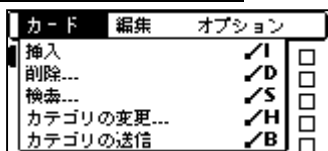
リストの最終行に空の行を追加します。

4) カテゴリポップアップトリガー

編集したいカテゴリが選択できます。



5) 「カード」メニュー

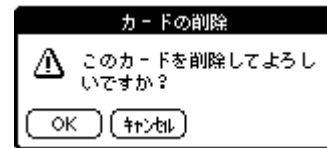


A) 「挿入」

選択した行の下に空の行を挿入します。

B)「削除」

カードを削除するかどうかの確認ダイアログが表示されます。「OK」ボタンをタップすると選択した行を削除します。



C)「検索」

検索画面 (3.5) を開きます。

D)「カテゴリの変更」

カテゴリ変更画面 (3.4) を開きます。

E)「カテゴリの送信」

表示しているカテゴリの全データを赤外線通信を利用して送信します。

6)「編集」メニュー

カード	編集	オプション
1	元に戻す	✓U
2	切り取り	✓X
3	コピー	✓C
4	貼り付け	✓P
5	キーボード	✓K
	Graffiti ヘルプ	✓G

A)「元に戻す」

選択したセル (文字入力部) で編集した内容の 1 つ前の状態に戻します。ただし、同一セル内でのみ有効です。

B)「切り取り」

選択したセル (文字入力部) 内で選択した文字を削除します。

C)「コピー」

選択したセル (文字入力部) で選択した文字をコピーします。

D)「貼り付け」

上記「コピー」によりコピーした文字を貼り付けます。

E)「キーボード」

キーボード画面を表示します。ただし、セルが選択されている場合のみ有効です。

F)「Graffiti ヘルプ」

Graffiti ヘルプ画面を表示します。

7)「オプション」メニュー

カード	編集	オプション
1	house	フォント... ✓F
2	residen	Cardyについて...
3	mansion	太郎宅 □

A)「フォント」

フォント変更画面を表示します。リストのフォントサイズを変更することが可能です。

B)「Cardy について」

Cardy の簡単な情報画面を表示します。

8) 行番号部分のドラッグ&ドロップ

行の並べ替えが可能です。

9) ジョグダイヤル機能 (以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です)

A) 時計回りに回されたとき

リストを上スクロールします。

B) 反時計回りに回されたとき

リストを下にスクロールします。

C) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離れたとき

プレイ画面 (3.1) を開きます。

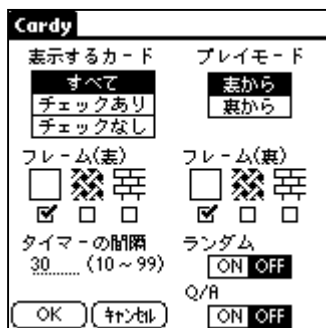
D) ジョグダイヤルのボタンが押し込まれながら、時計回りに回されたとき

リストの先頭行にジャンプします。

E) ジョグダイヤルのボタンが押し込まれながら、反時計回りに回されたとき

リストの最終行にジャンプします。

3.3 設定画面



3.3.1 概要

プレイ画面の設定を変更する画面です。プレイ画面 (3.1)・編集画面 (3.2) から開くことが可能です。「OK」ボタンをタップすることにより設定を反映し、「キャンセル」ボタンでは、変更した設定は反映されず、前回の設定のままで画面を閉じます。

3.3.2 個々の機能について

1) 「表示するカード」プッシュボタン

すべて：全ての内容を表示します。

チェックあり：チェック付きのものを表示します。

チェックなし：チェックのないものを表示します。

2) 「プレイモード」プッシュボタン

表から：編集画面で左側に出ている方が表として上に表示します。

裏から：編集画面で右側に出ている方が表として上に表示します。

3) 「フレーム (表) 」/「フレーム (裏) 」チェックボックス

カードの絵柄を選びます。

4) 「タイマーの間隔」フィールド

タイマー動作時のカードのめくれる間隔を設定します。(10分の1秒単位)

5) 「ランダム」プッシュボタン

ON：カードの内容をランダムに表示します。

OFF：編集画面の並び順にカードを表示し、通常の動作に戻ります。

6) 「Q/A」プッシュボタン

ON：カードの内容を質問・応答形式に表示します。

OFF：編集画面の並び順にカードを表示し、通常の動作に戻ります。

7) ジョグダイヤル機能（以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です）

A) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離したとき

設定を反映し、前の画面に戻ります。（「OK」ボタンのタップと同様）

3.4 カテゴリ変更画面



3.4.1 概要

選択した行のカテゴリを別のカテゴリに変更する画面です。編集画面（3.2）のメニューから開きます。「OK」ボタンをタップすることによりカテゴリを変更し、「キャンセル」ボタンでは、カテゴリを変更せずに画面を閉じます。

3.4.2 個々の機能について

1) 「カテゴリ」ポップアップトリガー

変更したいカテゴリを選択します。

2) ジョグダイヤル機能（以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です）

A) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離したとき

設定を反映し、編集画面に戻ります。（「OK」ボタンのタップと同様）

3.5 検索画面



3.5.1 概要

Cardy 上のデータ検索を行う画面です。編集画面（3.2）のメニューから開きます。「OK」ボタンをタップすることにより検索を開始し、「キャンセル」ボタンでは、検索せずに画面を閉じます。

3.5.2 個々の機能について

1) 「カテゴリ」プッシュボタン

現在のカテゴリ：編集画面（3.2）で表示されているカテゴリ内で編集画面にあるリスト上の入力カーソルのある位置からデータを検索します。（入力カーソルがない場合は、先頭行から検索を行います）

すべて：全てのカテゴリ内のデータを先頭から検索します。

2) 「検索内容」フィールド

検索したいデータを入力します。

3) ジョグダイヤル機能（以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です）

- A) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離れたとき
検索を行います。（「OK」ボタンのタップと同様）

4 Cardy 0.8 beta からの変更点

4.1 解消した不具合

- 1) 編集画面のスクロールボタンによる不具合
- 2) カテゴリ変更画面でのカテゴリ選択時の不具合

4.2 追加機能

- 1) Sony 社 PDA クリエのジョグダイヤルに対応
- 2) 検索機能
- 3) Q/A (Question and Answer) 機能
- 4) バージョンの違いによる混乱をさけるため、別アプリとして作成

4.3 機能制限

- 1) カードの登録件数は、カテゴリに関係なく全体で 99 件までです。
- 2) カードに表示できる文字数は、表裏共に半角で 40 文字までです。

5 著作権について

- ・本ソフトウェアの著作権は、弊社（株式会社ストーンシステム）に帰属します。
- ・本ソフトウェアは、フリーウェアとして配布いたします。
- ・弊社は、本ソフトウェアの使用によって生じたいかなる損害に対しても、一切の賠償責任を負わないものとします。
- ・雑誌、書籍などへ添付する場合は、事前にメールなどでご連絡下さい。

6 お問い合わせ

- ・ ご意見・ご質問等がございましたら、以下の宛先までお願いいたします。

e-mail : cardy@stonesystem.co.jp

- ・ 弊社ホームページにて F.A.Q.やその他の情報も掲載しております。

URL : <http://www.stonesystem.co.jp/>

7 備考

7.1 既存データの移行方法

7.1.1 移行したいデータを持つ Cardy に対応した CardyDesktop がある場合

PC 側の CardyDesktop を利用して移行します。

- 1) 移行元の Cardy とそれに対応した CardyDesktop とで HotSync を行い (“ 本体が Palm Desktop を上書き ” の設定で行う) 移行したいデータをすべて PC 側に移動します。
- 2) PC 側に移行したデータを移行元の CardyDesktop のエクスポート機能を利用して、csv ファイルにエクスポートします。
- 3) エクスポートした csv ファイルを移行先の CardyDesktop にインポートします。
- 4) データをインポートした移行先の CardyDesktop と移行先の Cardy とで HotSync を行うことで既存データの移行が終了です。

7.1.2 移行したいデータを持つ Cardy に対応した CardyDesktop がない場合

データの移行はできません。別バージョンの Cardy 間でのデータ移行には、それぞれのバージョンに対応した CardyDesktop が必要です。ご了承ください。